



### 死ぬまでに観に行きたい 世界の超絶美術を1冊でめぐる旅

山上やすお/著 ダイヤモンド社/刊

美術専門の添乗員である著者が、世界のさまざまな作品を編集者との会話形式で解説しています。作品の美しさだけでなく背景も楽しく学ぶことができます。



### ロールモデルがない君へ6カ国育ちのナージャ が聞くルーツが異なる12人の物語

キリーロバ・ナージャ/著 KADOKAWA/刊

「他の人とは違う」多様なルーツをもつ12人が周囲のアドバイスや、してほしいサポートなどについて語っています。ふりがな付きで読みやすい本です。



### 今日から始める子どものスキンケアBOOK

小林智子/監修 主婦と生活社/刊

大人よりも薄く、デリケートな子どもの肌。スキンケア方法やニキビなど思春期の肌トラブルへの対応が紹介されています。



3月 ... 休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

今月のおはなし会

3/21(土)、22(日)、25(水)

開館時間 10:00~18:00  
(日曜は17:00まで)

市民図書館  
(☎ 33-4600)



## こころのトビラ

## 多様性を尊重する社会に

また、日本で生活するうえで外国人が不自由を感じている3つの壁があるとされています。1つ目は、在留資格や公民権などの制度の壁。2つ目は、日本語の難しさからくる言葉の壁。3つ目が、文化・習慣・価値観の違いから生じる誤解や偏見、差別などの心の壁です。中でも地域で暮らしていくために一番の壁となるのが「心の壁」といわれています。外国人という見た目や先入観だけで判断してしまうなど、私たちの心の中にある偏見や差別意識などが大き

法務省によると、令和7年6月時点の日本在住外国人の数は、395万6千人を超え、過去最高を更新したそうです。宇佐市でも、日常生活の中でさまざまな国の人たちと接する機会が増えてきました。

こうした中、言語や宗教、習慣などへの理解不足からくる偏見や差別意識によって、さまざまな人権問題も発生しています。内閣府の調査では「風習や習慣などの違いが受け入れられないこと」や「アパートへの入居や公衆浴場での入浴を拒否されること」などが高い割合で挙げられています。

な壁となっています。

今後、外国人と接する機会はますます増えてくることが予想されます。社会の国際化とともに、私たちの意識も変わる必要があります。外国人だからと特別な目で見るとはならず、心の壁を取り払い、共に生きていく社会を築いていくことが求められます。日本人にとつてなじみの薄い文化や習慣であっても、その起源などを知り、理解することで誤解をなくすことができるのではないのでしょうか。

人権に国籍や国境の壁はありません。お互いの文化を理解し、多様性を尊重しあえる社会を築いていきましょう。



市人権啓発推進協議会 (☎ 27-8122)

1歳のお誕生日おめでとう



HAPPY BIRTHDAY



3月



にしに あまと  
西谷天翔ちゃん  
(葛原)



えとう えま  
衛藤永菜ちゃん  
(上田)



さかもと みお  
坂本湊音ちゃん  
(城井)



いのくち なる  
井口凧琉ちゃん  
(閤)



まつもと こうのすけ  
松本虹之介ちゃん  
(大塚)



ふじさわけんしん  
藤澤顕心ちゃん  
(浜高家)



えとう あかり  
衛藤朱里ちゃん  
(山本)



ながたち はる  
長田千暖ちゃん  
(江須賀)

4月生まれの締切日は**3月5日(木)**です。5月生まれの締切日は4月3日(金)です。

【直接申込】写真(裏に赤ちゃんの氏名・ふりがなを記載)を以下の申込み先にお持ちください。

【ネット申込】右の申込フォームからお申し込みください。

※市内に住民票がある赤ちゃんのみの掲載となります。

※画像加工(特殊加工した写真、プリントシール、文字の挿入)したものはご遠慮ください。



申込フォーム

秘書広報課 広報広聴係 (☎ 27-8106)、安心院支所 地域振興係 (☎ 44-1111)、院内支所 地域振興係 (☎ 42-5111)



うさの子育て  
ここで  
応援しています!

Part35

## 児童館について



市内には、うさ児童館と安心院児童館があり、親子がいつでも気軽に立ち寄れる場所となっています。各児童館の開館日時など、詳しくはうさこホームページをご覧ください。

※ご利用には、事前または来館当日に登録が必要です。

### 問合せ

うさ児童館 (☎ 34-6711)

安心院児童館 (☎ 44-0334)

妊娠出産・育児に関する悩みや不安がある方は、子育て支援課へご相談ください。こども家庭センターの保健師が相談に応じます。

問合せ/子育て支援課 母子保健係 (☎ 27-8145)